26　いますぐ役立つホームページ

Ronbun.jp

http://www.ronbun.jp/

今回は医学英語論文の作成支援サイトをご紹介します。このサイトは論文を作成し、投稿して雑誌に掲載されるまでの過程を7つのステップで紹介しています。ステップ1は「医学英語コミュニケーション」と題し、東京医科大学のJ.P. バロン先生とR. ブルーヘルマンス先生のレクチャーを閲覧することができます。ステップ2はまとめ方、ステップ3は査読者の視点になって自身の論文を細かくチェックしていきます。その他にも海外の出版社とスムーズなやり取りができるように用語集（ステップ4）や、カバーレターのサンプル集（ステップ6）も掲載されています。

中でも図書館員に役立つ項目としてぜひ紹介したいのがステップ5の「投稿規程チェックリストとリンク」です。雑誌の投稿規定を知りたい、という依頼を受けることが時々あると思います。そういう時このサイトを開いてみてください。雑誌のリストはまだまだ少ない気はしますが、主要雑誌の投稿規定や実際の投稿の方法を日本語で見ることができます。さらには雑誌ホームページへリンクも張られているので、とても便利です。日本語、英語に限らず投稿規定は雑誌によって変わってきます。論文を作成する前に投稿規定をチェックしておかないと、書き上げてから体裁が違っていた、といって大幅な修正をしたり、参考文献の記載を変更したりと、かなり面倒な手間がかかってしまう場合があります。そうならないように投稿規定は前もってチェックするよう注意が必要です。

現在、原著論文の大半はintroduction、method、results、discussionの形式で書かれています。論文内容をより明確に示すためにとられている手法であり、「統一規定」として世界中で採択されている形式です。せっかく英語で論文を作成するのなら、世界で読まれることを前提に書いてもらいたいものですね。

（文責：若杉亜矢／松下記念病院）

図1．トップページ

図2．N Engl J Medの投稿規定